

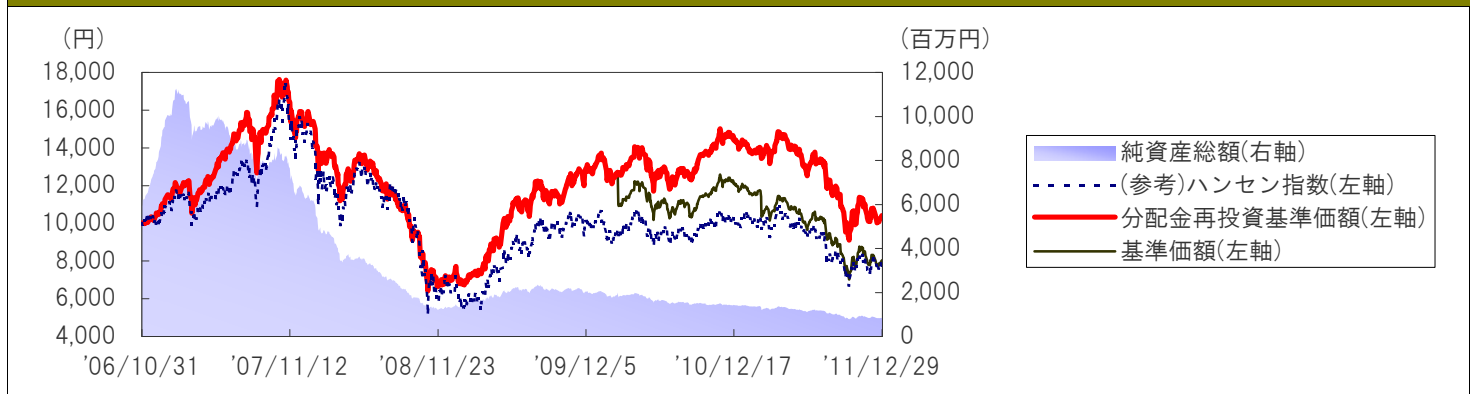
詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込の詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

運用実績

ファンドの概況		ファンドの内訳	
基準価額	7,893 円	SAMグレーターチャイナ・エクイティ・ファンド Jユニット	96.9%
純資産総額	840 百万円	ユナイテッド日本債券ベビーファンド (適格機関投資家向け)	1.1%
設定日	平成18年10月31日	現金等	2.0%
決算日	毎年2月、8月の各25日 (休業日の場合は翌営業日)	合計	100.0%

期間収益率							分配実績 (設定来合計 2,945円)	
	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来		
ファンド	-2.08%	2.03%	-22.58%	-26.91%	43.87%	2.36%	第8期 (平成22年8月25日)	400円
(参考)ハンセン指数	0.76%	4.69%	-18.76%	-21.69%	20.49%	-22.34%	第9期 (平成23年2月25日)	900円
							第10期 (平成23年8月25日)	0円

基準価額・純資産総額等の推移



*基準価額は、信託報酬(年率概算(税込)2.5125%±0.2%)控除後の値です。期間収益率は、税引前分配金を再投資したものと計算しております。ファンドの内訳は小数点第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。ハンセン指数(トータル・リターン)は参考指標として掲載しております。当参考指標は、ユナイテッド投信投資顧問が円ベースに換算の上算出したもので、推移は設定日を10,000として指数化しております。分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したものと計算しております。分配実績は直近3期分を記載しております。

マンスリー・コメント

当ファンドの12月の騰落率は▲2.08%となりました。

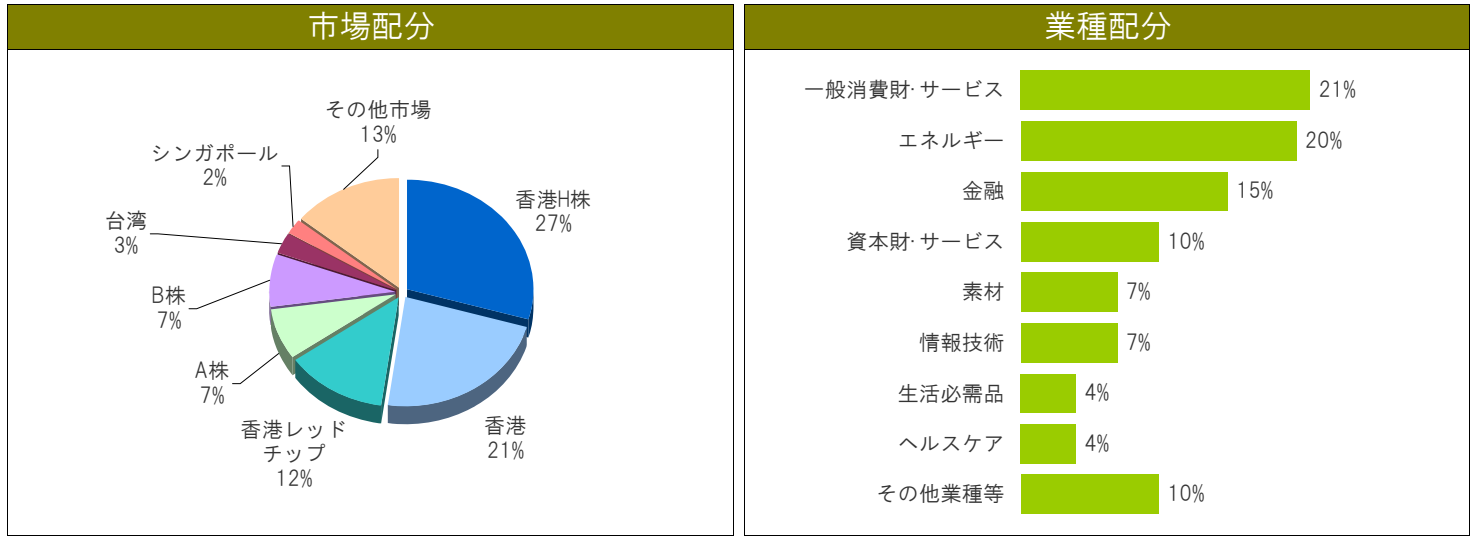
欧州債務問題を背景としたリスク回避の動きを受けた株価の下落により、中国株式市場のバリュエーションは歴史的な割安水準となっています。香港ハンセン指数及びハンセン中国企業株指数(H株指数)の2012年末の予想PERは、それぞれ10.3倍、8.2倍となっています。過去5年間の平均PERがそれぞれ14.2倍、13.8倍であったことと比較すると、現在の株価水準は割安な状態にあると考えられます。また、現在の株式の配当利回りが債券利回りよりも高いという状況も中国株式が割安に放置されていることを示唆しています。

2012年の中国株式市場も世界経済の動向や政治的要因に影響されボラティリティが高い展開となることを想定しています。一方で、中国をはじめとしたアジア諸国では2011年に金融引締めサイクルが終了しており、今後は預金準備率の引下げも含めて金融緩和政策のサイクルに入ると考えられます。金融緩和政策は経済の下支えとなり株式市場で好感されると考えられます。

中国経済は今後も堅調に推移すると考えられます。欧州債務問題等を背景とした外需の鈍化により中国の輸出鈍化が懸念されていますが、実質GDPに占める純輸出の割合は小さく、仮に輸出が減少したとしても影響は軽微であると考えられます。一方で、国内消費の2011年の実質GDP成長率に占める割合は42%と大きく、国内消費は今後も堅調を維持すると考えられることを鑑みると、今後も内需を中心に中国経済の成長は継続すると考えられます。今後は第12次5カ年計画で示された経済政策が実際に実行されることは株式市場の上昇要因になることも想定しています。

当資料は、ユナイテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用実績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。ご自身でご判断ください。

組入れファンド「SAM グレーターチャイナ・エクイティ・ファンド」ユニットの資産状況



組入れ上位銘柄

順位	銘柄名	業種	市場	比率
1	中国石油天然気 (ハトロ・チャイナ)	石油	香港H株	9.7%
2	中国神華能源 (チャイナ・シェンファ・エナジー)	石炭	香港H株	8.4%
3	華晨中国自動車 (ブリアンズ・チャイナ自動車)	自動車	香港レッドチップ	7.2%
4	恒大地産集団 (エハ・グランテ・リアルエステート・グループ)	不動産	香港	5.2%
5	万科企業 (ハンカキギョウ)	不動産	深圳B株	3.5%
6	联想集団 (レノボ・グループ)	テクノロジー・ハードウェア及び機器	香港レッドチップ	3.3%
7	中国工商銀行 (ICBC)	銀行	香港H株	3.2%
8	廈門建発 (アモイ C&D)	資本財	上海A株	3.1%
9	建滔化工集団 (キングホド・ケミカル)	化学	香港	2.9%
10	中海石油化学 (チャイナ・ブルーケミカル)	素材	香港H株	2.5%

・出所：センシブル・アセット・マネジメント・リミテッド
 ・比率はすべて「SAM グレーターチャイナ・エクイティ・ファンド」ユニットの純資産総額に対する比率です。・比率の内訳は小数点第1位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

組入れファンド「ユニテッド日本債券ベビーファンド」の資産状況



・比率は「ユニテッド日本債券マザーファンド」の純資産総額に対する比率です。

当資料は、ユニテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧の上、ご自身でご判断ください。

ファンドの特徴

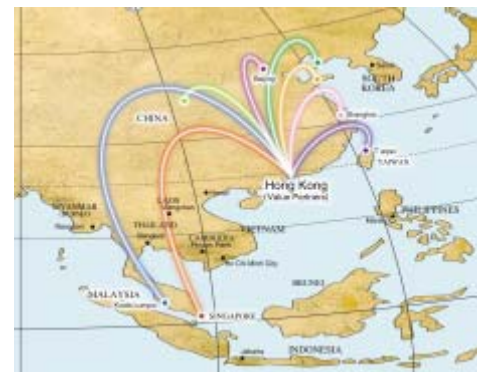
- 外国籍投資信託の受益証券を主たる投資対象とし、実質的に大中華圏の株式に分散投資することにより、中長期的な投資信託財産の成長を目指します。
- 外国籍投資信託の運用は、徹底した現地調査に基づき、市場が注目する前に割安な銘柄を発掘し投資する運用を得意とするバリュー・パートナーズ・グループ（注）が行います。
（注）香港を拠点とするバリュー・パートナーズ・リミテッドの投資助言に基づき、同社の100%子会社であるセンシブル・アセット・マネジメント・リミテッドが運用を行います。
- 主として外国籍の投資信託証券に投資し、一部で国内籍の投資信託証券にも投資するファンド・オブ・ファンズです。

大中華圏の株式への投資

大中華経済圏（香港、中国、台湾、シンガポール等）の株式市場において公開されている株式であり、かつ、大中華経済圏において大半の資産を保有するか、大半の収益を得ているか、または事業を行っている企業の株式に対して投資を行います。

バリュー・パートナーズについて

バリュー・パートナーズ・グループは、企業の財務諸表の分析によるだけでなく、実際に企業を訪問し、その工場、生産ライン、製品、販売先等の現地調査を徹底的に行うことにより、「優良でありながら、市場に認知されておらず、割安に放置されている企業」を発掘します。企業訪問は、運用最高責任者（CIO）を含む6つのチームにより行われ、その企業数は年間約2,000社におよびます。



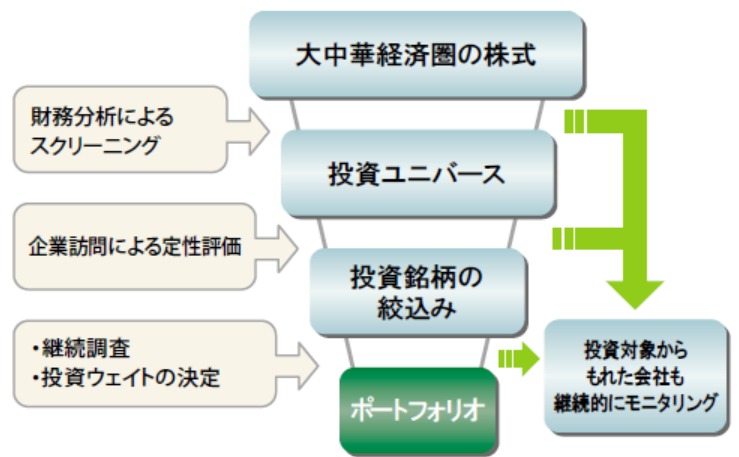
■ 投資哲学

銘柄ではなくビジネスへの投資（4つの原則）

- ①アンダーバリューを買い、フェアバリューで売る
投資対象… よく調査されていない、知られていない、好まれていない銘柄群
売却対象… アナリストにより調査されはじめた銘柄群
- ②本質的価値に焦点をあてる
・調査チームは、独自の企業の本質的価値の算出方式(財務予測・経営能力等を考慮し計算)を確立
- ③徹底的なリサーチ
・3つの「R」の探求
適正な事業で(the Right business)
適正な経営者による企業へ(run by the Right people)
適正な価格での投資(selling at the Right price)
- ④リスクの低減と逆張り
(a)市場の流行に追随せず、高いセーフティ・マージンの確保により、リスクの最小化を目指します。
(b)コントラリアン(逆張り)により、市場の流れに逆らって、自己の信念を貫きます。

■ 投資プロセス

徹底的なリサーチに基づくボトムアップ・アプローチ



ファンドの仕組み



※組入比率は将来的に変わる可能性があります。

当資料は、ユニテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧の上、ご自身でご判断ください。

ファンドのリスクについて

投資家の皆様におかれましては、投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みいただき、当ファンドのリスクを十分ご理解のうえお申込みいただきますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託証券への投資等を通じて、株式や債券などの値動きのある有価証券等に実質的に投資しますので、当ファンドの基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

当ファンドの基準価額の変動要因の主なものは以下の通りです。

○有価証券等の価格変動リスク

当ファンドが投資する投資信託証券はそれぞれ株式、債券等を中心に値動きのある有価証券に投資します。当ファンドの基準価額は、当該投資信託証券が組入れる株式、債券等の価格変動の影響を受けます。株式、債券等の価格は、国内外の政治、経済、社会情勢、株式等の発行企業の経営状況等の変化により、下落することがあります。また、債券の市場価格は、概して金利が上昇すると下落し、金利が低下すると上昇します。残存期間の長い債券の方が短い債券より金利の変化率が高い傾向にあります。その結果、当ファンドの基準価額が値下がりすることがあります。

○為替変動リスク

外国籍投資信託証券を通じて外貨建資産に投資しておりますので、為替相場の変動の影響を受けます。為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合にはファンドの基準価額が値下がりする要因となります。なお、当ファンドは原則として為替ヘッジは行いません。

○流動性リスク

組入る有価証券を売却しようとする際に、市場規模や市場動向によっては、組入る有価証券が当初期待される価格で売却できず、基準価額が下落することがあります。

特に、当ファンドが投資する外国籍投資信託証券の投資対象市場には新興市場が含まれています。かかる新興市場の市場規模や取引量は成熟市場に比べて低い水準にあり、流動性の低さから投資有価証券ひいては基準価額の変動性が大きくなる可能性があります。また、市場の流動性の低さは投資有価証券の処分価格または処分の容易性に悪影響を及ぼすことがあります。

○信用リスク

有価証券の発行体において、経営不振、その他の理由により債務不履行が発生した場合、またそうした事態が予測される場合には、当該有価証券の価格は大きく下落し、基準価額が値下がりする要因となります。

○カントリーリスク

外貨建資産に投資する場合、その国の政治、経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。特に、当ファンドが投資する外国籍投資信託証券の投資対象市場には新興市場が含まれています。新興市場では、法制・司法・当局による規制等が未だ整備途上の場合があり、当ファンドが投資する外国籍投資信託証券の投資・管理・運用に対する法令の適用や裁判機関・監督官庁の対応も不透明である可能性があります。かかる不透明さが投資先の外国籍投資信託証券、ひいては当ファンドに悪影響を及ぼす可能性があります。

○解約による資金流出に伴うリスク

一部解約金の支払資金を手当てするために、ファンドの組入る有価証券等を大量に売却しなければならない場合があります。この場合、市場規模や市場動向によっては、当初期待される価格で売却できないことがあり、当該取引によりファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

また、ファンド・オブ・ファンズ方式による運用は、ファンドが投資する投資信託証券の資金動向によって、ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。

（ご注意）以上は、基準価額の主な変動要因であり、変動要因はこれに限られるものではありません。

お申込メモ

- 取得申込・解約請求の受付：原則として、毎営業日に取得・解約の受付を行います。ただし、香港の銀行の休業日の場合は、お申込みの受付は行いません。
- お申込み単位：最低単位を1口または1円として販売会社が定める単位
- お申込み価額：お申込み受付日の翌営業日の基準価額
- ご解約価額：ご解約受付日の翌営業日の基準価額とします。ご解約代金は、原則としてご解約受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
- 信託期間：平成18年10月31日より無期限。ただし、受益者のため有利であると認めるとき、その他の理由により信託を終了させることがあります。
- 決算日：年2回（2月25日および8月25日）（休業日の場合は翌営業日）
- 収益分配：毎決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。
- 課税関係：原則として、収益分配時の普通分配金ならびに換金（解約）時の値上がり益および償還時の償還差益に対して所定の税率により課税されます。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。
- クーリングオフ：当ファンドのお申込みに関しては、クーリングオフの適用はありません。

ファンドにかかる費用等（お客様には以下の費用をご負担いただきます。）

■お申込時に直接ご負担いただく費用

お申込み手数料：お申込み価額に対して上限3.15%（税込）。販売会社によって異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問合せください。

■ご解約時に直接ご負担いただく費用

解約手数料：ありません。

信託財産留保額：ありません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

実質的な信託報酬：純資産総額に対して年率概算（税込）2.5125%±0.2%
（SAMグレーターチャイナ・エクイティ・ファンドJユニットに90%、ユニテッド日本債券ベビーファンドに10%投資した場合の数値）

実績報酬：当ファンドが投資している「SAMグレーターチャイナ・エクイティ・ファンドJユニット」において、1年毎の基準価額の high 更新分に対して15%。なお、当ファンドが直接負担する実績報酬はありません。

その他費用：証券取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、監査報酬、法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用、郵送費用、公告費用、格付費用、資金借入時の支払利息、受託者の立替えた立替金の利息、受益権の管理事務に関連する費用等（いずれも消費税等の各種税金が賦課される場合はそれを含む）。

この他に当ファンドが投資する外国籍投資信託証券についても同様の費用がかかります。その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

委託会社およびその他の関係法人

委託会社：ユニテッド投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第414号
(社)投資信託協会会員 (社)日本証券投資顧問業協会会員
信託財産の運用指図等を行います。

受託会社：野村信託銀行株式会社
信託財産の管理業務等を行います。

販売会社：受益権の募集の取扱い・販売を行い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、信託契約の一部解約に関する事務、収益分配金の支払い、収益分配金の再投資および償還金の支払いに関する事務等を行います。

委託会社の電話番号 03-5542-7150(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

委託会社のインターネット・ホームページ <http://www.unitedinv.co.jp/>

当資料は、ユニテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

販売会社一覧

(順不同)

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	社団法人 日本証券 投資顧問業協会	社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	●		●	
藍澤證券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第6号	●	●		
安藤証券 株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第1号	●		●	
楽天銀行 株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第609号	●		●	
おきなわ証券 株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長 (金商) 第1号	●			
マネックス証券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	●		●	
株式会社 西京銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第7号	●			
立花証券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第110号	●			
フィリップ証券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第127号	●		●	
SMBC日興証券株式会社 (投信スーパーセンター専用)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	●	●	●	●
日本アジア証券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第134号	●			
楽天証券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	●		●	
株式会社 東和銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第60号	●			

※加入している金融商品取引業協会を●で表示しています。上記の表は、ユナイテッド投信投資顧問が基準日時点で知りうる信頼性が高いと判断した情報等から細心の注意を払い作成したのですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。